



【海からいただく命】

「海人のまち」糸満に移住して、もう3年が経ちました。ナイチャー根性が抜けないからか、未だに仕事でも趣味でもシユーカー、SUP、ダイビング、帆掛サバニに乗り、憧れの海のある生活を満喫し、糸満のイノチが大好きになりました。本当に市の宝です。

外国人の私は、海外から来た人にも糸満市の魅力を伝えるために、まちのアイデンティティーである「海人文化」についても毎日頑張っています。が、やっぱり人の話や本の知識だけでは限界があると感じてきました。自分の周りに海人や漁業関係の人がたくさんいますが、彼らは普通の人と海の見方が根本的に異なっています。なぜだろう？と考えてみたら、海人は「漁師」という意味であって、魚を釣ったことがないのに海人文化について語るには無理があると気がつきました。

海人と一緒に漁に出るのは流石にハードルが高すぎますが、この周辺で釣ってみるくらいなら簡単にできそうなので、気まぐれで人生初の釣り竿を購入してしまいました。楽しみに初回は釣具屋さんのアドバイスに沿って夕方に漁港周辺で実践してきました。夕暮れを楽しみながら、静かで、すごく優雅な時間でしたが、捕獲はゼロでした。釣りはそんな甘くないようです。

素人が反省した結果、戦略を変えて、教えてくれる友達と一緒に船に乗って沖釣りを体験することにしました。今度は、ちゃんと指導してもらったので、5分足らずで、竿に振動がきて「針を飲んだ！」。必死に逃げようとしているグルクンをゆつくりと船の甲板に揚げて、苦しそうにバタバタしている姿に、大人の私でも少し困惑しました。我々の食文化では、鳥・豚・牛・魚・海鮮など、動物性の美味しい料理を食べますが、自分の手で命を奪うことが普段ありませんし、自然の中で育った動物はなおさらありません。現代の社会では、恐らく漁でしかできない体験ではないかと思っています。

その日は、運よく穏やかな天気と波で沖釣り体験は大漁で終わりました。家に帰って、慣れない手でお魚の捌きに挑戦しながら振り返り、地域文化やその継承に関する課題と漁のつながりが次々出てきました。

大漁ウガン行事の本質や漁師さんの海の資源に対する責任感、漁業からなる海洋ゴミ対策と混獲削減の難しさ、また、直近沸騰した話題のアヒル取りについても考えさせられました。少しでもイチマンチュのルーツに近づきたい人は遊魚のルールを確認し、安全対策もしっかりした上で、お友達と釣りしてみることをお勧めします。自分で釣った魚は大事な海からいただいた命で格別です。



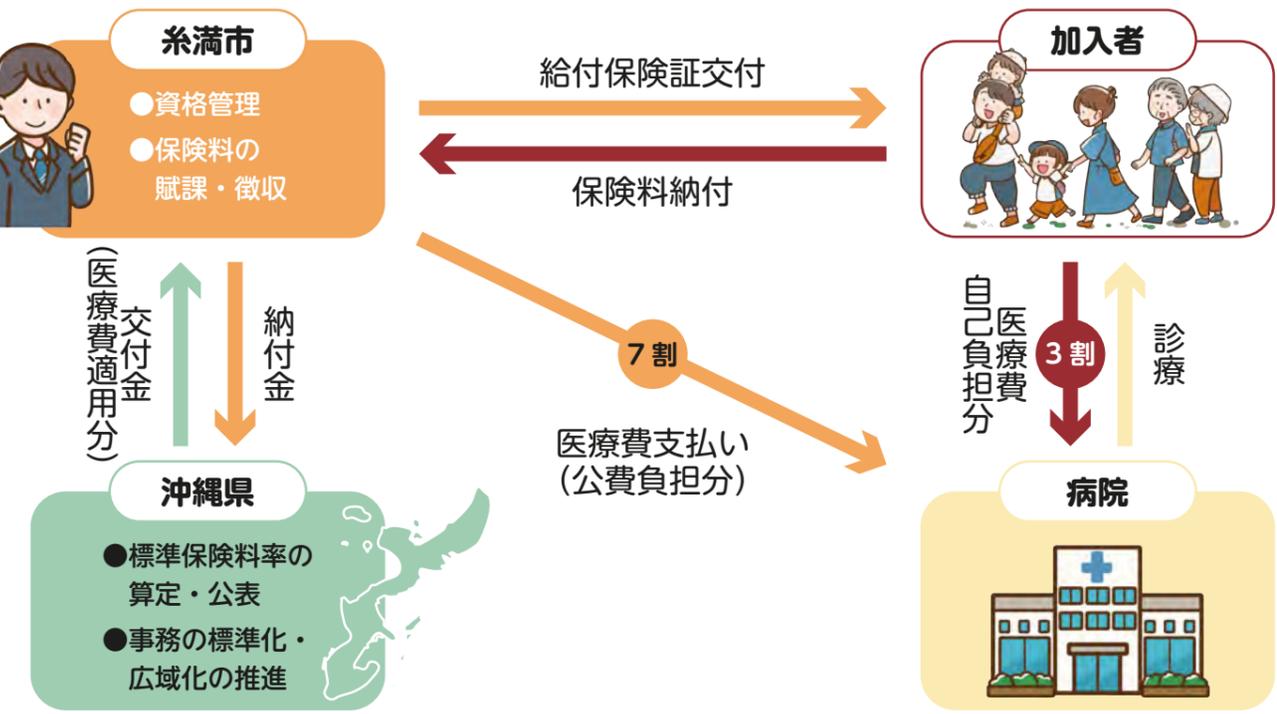
ルド

国保ってどんな制度？

国民健康保険課
☎ 840-8127
ID 1488

私たちが住む日本の医療保険制度は「国民皆保険」で、すべての国民が公的な医療保険に加入する必要があります。医療保険は、加入者である私たちが病気やけがをした際、安心して病院を受診できるように、加入者が保険料を出し合い、お互いに助け合いながら安心して健康的な生活を送るための相互扶助制度です。

会社員は「健康保険」、公務員は「共済保険」のよつに、医療保険には種類があり、「国民健康保険（国保）」は、自営業の人や農業や漁業に従事する人、退職して職場の健康保険をやめた人などが加入する医療保険で、糸満市や沖縄県が保険者（保険事業運営者）となつて運営しています。



国民健康保険税収納対策緊急プランを策定してます！

令和5年度の糸満市国民健康保険は、保険税収納額約11億円に対し、医療機関などへ支払う保険給付費は約56億円にのぼり、国や沖縄県からの補助金などを繰り入れても厳しい財政運営となっています。そこで、事業を健全かつ持続的に運営するため、保険税収納率向上を目的として、国民健康保険税収納対策緊急プランを策定しています。

滞納状況の解消

- ▶電話催促による初期滞納解消への取り組み
- ▶新規滞納者への催告や納付指導などを実施し、早期に滞納解消する
- ▶長期滞納者や悪質滞納者に対して、預貯金や給与などの差押え

収納体制の充実

- ▶納税相談員の配置
- ▶毎月第4日曜日の相談窓口開設
- ▶納税者の利便性向上のため、昼食時の窓口開設やコンビニ収納、スマホ決済、電子納税、口座振替サービスの実施

資格・賦課などの適正化

- ▶社会保険などの加入者発見に努め、早期に資格喪失届提出を促す
- ▶納税困難世帯の把握に努め、現年度分の保険税減免の周知を図る

保険税は納期内に納めましょう

国保は高齢の加入者が多く、医療費が多くなる一方で、所得の低い人も多いことから、加入者の負担を減らすため、国・沖縄県・糸満市から税金が投入されています。



緊急プランの内容

アンケートに答えて特産品をゲット！

「広報いとまん」市民アンケート!!

市民アンケートに答えていただいた人の中から、抽選で3人に特産品などをプレゼントします。

応募対象 糸満市民
応募期限 9月20日(金)
注意事項 プレゼントは、市役所で引換券を受け取りの上、優美堂店舗で受け取りとなります。

アンケートの回答はこちらから▼

今回のプレゼントは…

サターアングギー(13個入り)

優美堂店内で作る大人気商品！カボチャを生地に混ぜ込むことで、口当たりがとてまろやか。外はサクフリ、中はしつとりの昔ながらの食感をご賞味ください！

<提供>優美堂

#糸満PR大使

miyu_jonjonさん

昨年の旧盆に行われた潮平大綱引きの写真。幅広い世代が、旧暦の綱引き行事に参加する、糸満らしい1枚です。

糸満の魅力をゆるく発信。ぜひ、フォローしてみてくださいね。

今月の題字

やましろ しゅうん
山城 絢さん

今月号の題字は、山城絢さんです。山城さんは「糸満市の自然豊かな部分を、字の色で表現しました。将来は教員を目指しているので勉強を頑張ります」と話しました。